

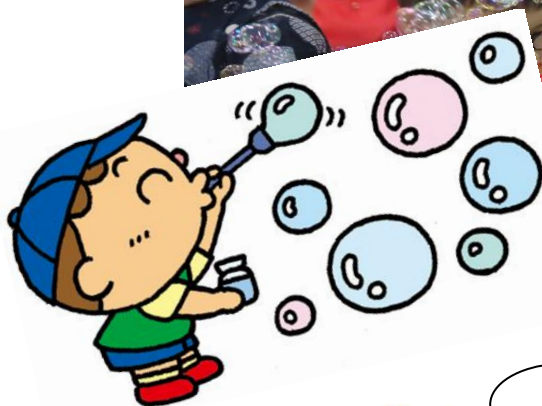


2026年8月1日港区志田町保育室 園長 青木三佐子

夏と聞けばスイカ割、海水浴、セミの鳴き声を思い浮かべる季節になりました。熱中症対策が一番の課題となりますね。今年は昨年と比べても梅雨が長かったように思います。いよいよ本格的な夏の到来です。

シャボン玉ショーに刺激を受け興味津々の子どもたち、さっそくシャボン玉に挑戦。昔は自分で吹いてシャボン玉を膨らましていましたが、今は誤飲を避けるために簡単な大小のシャボン玉リングなどを使って風をうけるとたくさんのシャボン玉ができます。みんな我先と争うようになりながらも「こうすると大きいのができるよ」「たくさん液を付けるといいよ」など教え合いながら園庭でダイナミックに遊ぶ様子。うまく風が吹いてイイ感じです。「おおきいね」「きれいだね」と歓喜の声が響いていました。子どもたちの好奇心、やりたい、なんで出来るのかなあと不思議におもう感覚、学びなどはとても大切な思考に繋がっていきます。もっともっと楽しんでいきたいと思ったある日の午後の様子でした。

さて、長い夏休みのある保護者の方に提案です。家族でお出かけするのも良いでしょう。しかし、予定がない日は是非お子さんと一緒に料理をしてみتهいかがでしょうか、買い物、野菜を洗う、皮をむく、料理、食べて片付ける。それ自体が学びになりますし、親の作ったものを食べることは子ども時代の大切な経験。自己肯定感の土台となると言われています。みんなで楽しく夏を乗り越えていきましょう。



たなばた夏祭り『シャボン玉ショー』
での一コマです。
みんな楽しい時間を過ごしました♪